



◆20世紀を文化で飾る

色 絵 鶺 鴒 文 皿
(佐賀県立九州陶磁文化館所蔵)

●特集

ストップ・ザ・

交通死亡事故



主な内容

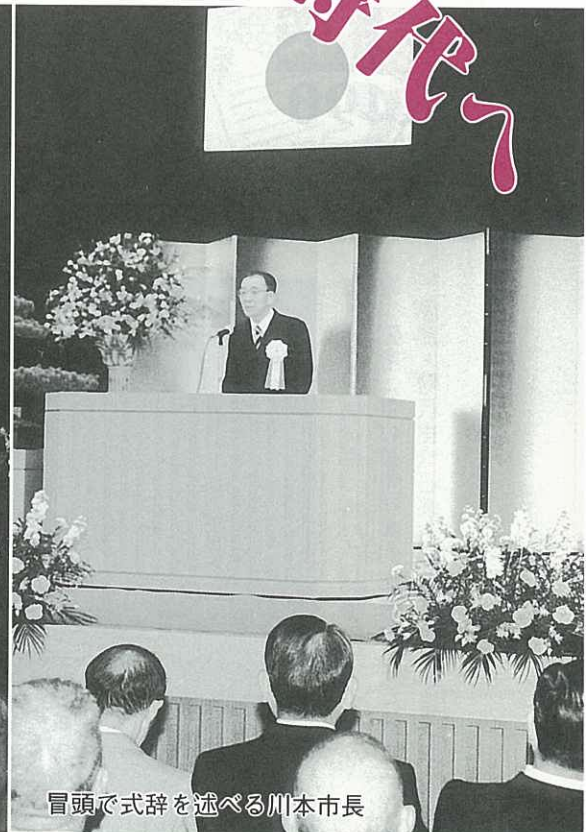
パブリックインフォメーション… P 2	お年寄りと子どものページ… P12
特集 ストップ・ザ・交通死亡事故… P 4	スポーツ… P13
みんなの広場… P 8	くらしのチャンネル… P14
文化で町づくり… P10	お便り… P16

40年の歴史をバネに新しい時代へ

祝 伊万里市制施行40周年



フィナーレで万歳三唱をする出席者



冒頭で式辞を述べる川本市長

伊

万里市制施行40周年の記念式典が11月3日、市民センターで開かれました。式典には、市議会議員をはじめ市内各団体の代表者など500人が出席。川本市長が、昭和29年4月1日の市制施行以来今日の伊万里市の繁栄を築き上げた先輩諸氏への謝辞とともに、「大きな時代の転換期のなかで、明日の伊万里市の進むべき道を切り開く」と式辞を述べ、竹内通教前伊万里市長など60人に対して市政功労者と善行賞の表彰を行いました。井本知事、山下代議士などもお祝いに駆けつけ、盛会のうちに式典は終了しました。市政功労者と善行賞の表彰者は次のとおりです。(敬称略)

●市政功労者

- 〔市長その他市の特別職〕竹内通教(松島町) 富村繁雄(新天町) 黒木淳吉(伊万里町) 小山智(二里町)
- 〔県議会議員・市議会議員〕原一雄(大川内町) 松永泉(東山代町) 國武邦夫(山代町) 原實(松浦町) 故大久保清(大川内町) 高橋義男(埼玉県)
- 〔教育文化関係〕田尻徳麿(山代町) 原口静雄(松浦町) 山口房一(二里町) 長尾三郎(脇田町) 堀田博雄(立花町) 徳永政夫(大川内町)
- 〔産業・建設関係〕上瀧長久(伊万里町) 川井慶吾(新天町) 田中丸善計(脇田町) 金崎茂安(松島町) 瀬戸口貞夫(立花町) 納富孝(西有田町) 草場定見(南波多町) 山下香(山代町) 山口竹一(東山代町) 小柳佐一(山代町) 池田昭八(二里町) 中島修(伊万里町) (社会福祉関係) 山田良夫(東山代町)



○式典終了後、市民センター前広場で記念撮影をする市政功労者と善行賞の受賞者のみなさん。

- 西田惣次(東山代町) 藤川正太(山代町) 古賀竹一(二里町)
- 〔その他市政に対し顕著な功績〕片岡正司(木須町) 桑原政義(二里町) 黒髮辰男(大川内町) 青木定義(波多津町) 弘川勝彦(山代町) 仲尾勝(大川町) 岩野英二(黒川町) 川原為則(松島町) 百田昭男(立花町) 大野茂樹(東山代町) 竹崎茂(黒川町) 牧瀬弘康(二里町) 武藤弘(東山代町) 西山玉二(伊万里町) 本岡良三郎(立花町) 馬場兼男(松浦町)
- 〔多額の金品寄付者〕坂本篤郎(大阪府) 福田光雄(松浦町) (株)名村造船所 江藤造船(株) 黒木建設(株)
- 善行賞 田口清(大川町)、大平山観光協会、大川町老人クラブ天寿会、伊万里消費者グループ協議会、伊万里市子ども会連合会、伊万里市婦人連絡協議会、伊万里手話の会

松浦運動広場にナイター完成 町民スポーツの拠点に

松浦運動広場（松浦中学校跡地）に、夜間照明施設（ナイター施設）が完成し、その点灯式が11月8日、市や地元関係者など50人が出席して現地で行われました。

ナイター施設は、市が年次的に各町に整備しているもので、今回の松浦運動広場は市内では11か所目。8個の投光器が付いた高さ22mのコンクリート柱4基からなり、国の補助を受けて約2000万円の費用で完成したものです。ナイター施設の使用期間は、毎年4月1日から11月30日までで、使用料は30分ごとに500円。使用申請は、松浦公民館（☎2001）まで。



●市内6団体・300人が伊万里讃歌を歌った
昨年の「ふるさと伊万里を歌う会」

ふるさと伊万里を歌う会

市民音楽祭へ「家族おそろいで

昨年からは始まった「ふるさと伊万里を歌う会」が、今年からは新しく「市民音楽祭」としてお目見えします。

今年の音楽祭では、第1部で市吹奏楽団による吹奏楽演奏、第2部では伊万里少年少女合唱団の「こども讃歌・伊万里

川」と伊万里合唱団の「交声曲・伊万里」の発表、第3部では市内在住のピアニスト・徳田千佳子さんがゲスト出演します。そして、第4部ではフィナーレとして、伊万里の歴史やロマン、未来への希望を歌った交響組曲「伊万里讃歌」を市内の「讃歌を歌う会」の会員300人が会場と一つになって声高らかに歌います。あわただしい師走。ご家族でゆつくりとしたひとときを過ごしてみませんか。

●日時 12月18日（日）午後1時開場
午後1時半開演 4時終演

●会場 市民センター文化ホール

●入場料 無料ですが、招待券が必要です。招待券は、市民センター、各公民館、教育委員会でお受け取りください。

●問合せ 市教育委員会社会教育課
（☎2111 内線463）

伊万里団地に「伊万里東洋」完成 水産コンビナートの核に



山代町の伊万里団地に伊万里東洋株式会社（郡司徳忠社長、資本金1億円）の工場が完成し、10月19日、しゅんこう式が行われました。

同社は、「マルちゃん」の愛称の即席めんでは知られる東洋水産が100%出資をした子会社で、アジやサバ、イワシなど水産物の冷凍加工やチルド食品などを製造販売します。

新工場は、3万4140平方mの用地に延べ9283平方mの鉄骨造2階建てで、1万t収容の冷蔵室や凍結室、選別室があります。従業員は地元採用者を中心に40人体制でスタートし、最終的には80人にする計画です。市は伊万里団地の水産コンビナート化を進めており、同社はその核として注目されています。

年末・年始の「水」に「赤」信号

引き続き…節水にご協力を

市内では、今年の夏から水不足の状態が続いていますが、9月、10月になってますます増えた量の雨は降らず、市内の水事情は依然として好転していません。過去10年間の月ごとの平均雨量と比較しても、9月が250mmに対し今年

このような水不足の状況から、市民のみなさんに節水をお願いしてきましたが、そのご協力により、現在では前年に比べ1日当たり約2000Lの水が節約されています。



これから、年末・年始を迎え、例年、各家庭や商店などでは掃除や炊事、車の洗車、そして、年末・年始用商品の生産などで多くの水を使う時期に入ります。

8割に落ち込んだため、10月初めから一時中断していた30割の給水制限を11月10日から再開しました。

どうか、市民のみなさんには大変ご迷惑をおかけしますが、このような市内における水不足の実情をご理解いただき、年末・年始の節水についてさらにご協力いただきますようお願いいたします。

たった 一つの いのち 大切にしていますか。



— 立花保育園で —

人はこの世に生まれ、だれもが健康に、幸
せに一生を送りたいと願っています。
でも、思いもよらない病気や事故が人を襲
い、本人はもちろん家族や友人など周囲の人
にも深い悲しみをもたらしています。
世はまさに交通戦争時代。
人間の便利な道具として発達した車が、走
る凶器と化し、その凶器は今年になって市内
でも8人の尊い「いのち」を奪っています。
あなたが交通事故の加害者にも被害者にも
ならないように……あなたは、たった一つの
「いのち」大切にしていますか。



— 老人保健施設・楽寿園で —



交通死亡事故が市内で続発

死者数はすでに昨年の2倍に

犠牲者は全年齢層で

市内では、今年になって交通死亡事故が毎月のように発生し、11月20日現在で8人が亡くなっています。平成5年中の死者数が4人でしたので、すでに昨年1年間の2倍の交通事故死者が出ていることとなります。

その死者の年齢をみると、10歳代が3人、20代1人、40代2人、60代1人、70代1人で、交通事故による今年の死者はほぼ全年齢層にわたっています。この死者の年齢を過去2年間と比較すると、平成4年が死者9人中5人が65歳以上、平成5年が4人中3人が65歳以上という状

況で、死者の大半は高齢者でしたが、今年には死者に中学生が含まれるなど市民全年齢層に広がり、市内の交通環境はいっそう厳しくなっているといえます。

国見道路（有料区間外）で多発

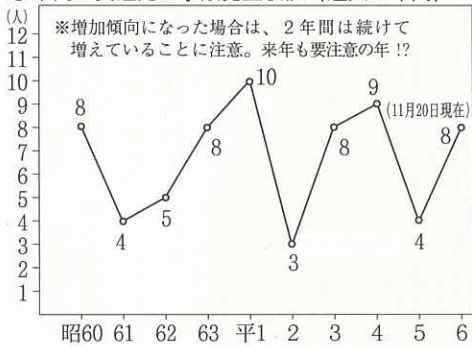
今年の死亡事故の発生場所をみると、大坪町下古賀の国道で1件、山代町久原の国道と臨港道路で各1件、伊万里町市道で1件、松浦町桃川の国道で1件、そして国見道路（有料区間外）が最も多く3件となっています。この国見道路（有料区間外）の死亡事故は、6月、10月、11月に発生し、事故の状態も歩行中、自動車運転中、自動二輪運転中とそれぞれ異なっています。国見道路は、伊万里、佐世保を結ぶ道路として昭和52年11月に開通し、現在、1日当たり約3000台の車が利用しています。道路幅員は広いものの、トンネルを境にカーブの多い下り坂が両市へ続き、今回の3件の死亡事故のうち2件はトンネルから伊万里方面へ向かう途中のカーブで発生しています。佐世保方

面に行つての帰り道は特に注意が必要ということになります。

歩行者は「エンジンなしの車」と考え行動を

最近の死亡事故では、道路横断中などの歩行者が事故にあうケースが増えています。市内での歩行者の死亡事故は、平成4年が9人中3人、5年が4人中2人、今年が8人中3人です。歩行者は、これまで「交通弱者」といわれ、事故の場合はドライバーの責任がより強く問われてきました。しかし、市内の隅々まで道路が広がり、いつも車が通るのがあたりまえになった今日の交通社会では、歩行者も車と同じように細心の注意をしなければ「加害者」にもなります。まさに、歩行者も「エンジンなしの歩く車」と考え行動する時代になっています。

●市内の交通死亡事故発生状況（過去10年間）



被害者は…今 交通事故 加害者は…今

悪夢の瞬間。子どもが目の前にはね上つた

市内二里町 男性(30)

思い出したくないことですが、事故防止に役立てばという気持ちで体験を話します。あれは、会社の勤務を終えて帰宅しようと車を運転し、見通しの悪い交差点に差しかけた時のことです。突然、目の前に自転車に乗った子どもが現れました。私はあわてて急ブレーキを踏みましたが、とても間に合わず、私の目にはつきりと子どもがはね上が

ボーナス日には必ずいやな気分

市内波多津町 男性(37)

数年前の夏のボーナス日のことです。今日はボーナス日、とウキウキしながらいつもの道路を車で通勤していました。上り坂の左カーブに差しかけたとき、目の前に何か青い物が見えたと思った瞬間、ドーンという大きな音とともに私の車が左のガードレールに突き当たりました。一瞬何が起きたのか分かりません。顔を上げると私の車に青いワ

るのが映りました。私は驚き、車から飛び降り、子どもを抱きかかえ、大声で「救急車を呼んで！」と叫びました。幸いにも、私も速度を落としていましたので最悪の事態にはなりませんでしたが、その子どもは2か所を骨折してしまいました。私はその子どもの入院中の2か月間、毎日のように病院に通いました。私にとってその子どもが完治するまでの10か月はとても申し訳なくつらい日々でした。今は、その事故を教訓に「…かもしれない運転」に努めています。

ゴン車が衝突していました。すると、そのワゴン車から「どこを見て運転している、！」と大声をあげながら男が降りてきました。私は、自分が悪いのか、相手が悪いのかが一瞬分からずたじろぎましたが、私の車のブレーキの跡がはつきりと左の側線の外側に残っていました。「警察を呼びます」と相手に伝え、すぐに現場検証をお願いしました。その結果、私は過失ゼロということでした。でも、あの事故は今でもボーナス日にはいやな気分です。

検証 国見道路(有料区間外)の死亡事故はこうして起きた

今年、国見道路(有料区間外)では3人が交通事故で亡くなられています。この悲劇が再び繰り返されないよう市民のみなさんに事故の発生状況をお知らせします。亡くなられた方々のごめい福を心からお祈りします。



■検証1

- 日時 10月24日(火)午後1時30分ごろ
- 原因 運転者の右側通行
- 状況 佐々町女性(44歳)は、伊万里トンテントン祭り見物のため佐世保方面から伊万里市街方面へ向けて軽乗用車を運転。ゆるやかな左カーブに差しかけたとき、何らかの理由で中央線を右に越え対向車線にはみ出し、折から対向進行してきたトラックと正面衝突して死亡。

■検証2

- 日時 11月6日(日)午後5時50分ごろ
- 原因 二輪運転者の安全運転義務違反
- 状況 佐世保市男性(19歳)は、佐世保方面から伊万里市街方面へ向けて自動二輪を運転。左急カーブに差しかけたとき、何らかの理由で左倒れに転倒して中央線を右に越えてバイクのみ進路右側の土手に衝突。運転者も対向車線に滑走し、対向進行してきた軽乗用車と衝突。全身打撲で死亡。

■検証3

- 日時 6月28日(火)午前7時40分ごろ
- 原因 運転者の前方不注視
- 状況 女性(62歳)は、二里大橋方面から国見峠方面へ向けて普通自動車を時速約50km/hの速度で運転。その時、進路前方の交差点を左から右へ小走りで道路に出てきた中学生(12歳)を発見するのが遅れ、自動車の左前部を中学生の右側部に衝突。中学生は転倒して死亡。

料金所ではドライバーに安全運転を呼びかけ

国見道路(有料区間外)での死亡事故の続発を受けて、伊万里警察署、有田警察署、市交通対策協議会は11月15日、「この先、死亡事故多発」のチラシを料金所でドライバーに配布し、安全運転を呼びかけました。

署員から死亡事故の説明を聞いたドライバーは驚いたようでした。「そうですか。この道路はよく利用しますので用心しなければいけませんね」と、気持ちを引き締めている様子でした。このほか、この道路での今後

安全教育に加え取締りの強化を



伊万里警察署 交通課長 石川 修さん(45)

市内では現在、物損事故と人身事故をあわせて1日当たり約3・5件の交通事故が発生しています。

発生件数と負傷者数では昨年を下回っていますが、残念なことに、死亡事故は昨年より大幅に増えています。

の交通事故防止のため、減速マークの表示や中央線へのポストコーン設置、すべり止め舗装、この先急カーブの看板設置などの安全対策が道路管理者などにより行われています。



●料金所で安全を呼びかける警察署員

今年の死亡事故の特徴は、昨年までの高齢者の死亡事故が減り、免許取得後もない若者の死亡事故が増えていることです。高齢者については、この数年集中的に取り組んできた安全対策が浸透してきたことの流れと思いますが、若者についてはカーブでのスピードの出過ぎなど、基本的な面でもまだ問題があります。今後は、若年運転者の安全教育とともに、特に死亡事故が多い国道498号などでの速度違反やシートベルト未着用、右側通行などの取締りを強化したいと考えています。

交通安全ほっと情報

交通指導員さんに
手紙が届いています

雨の日も、雪の日も、毎朝通学路に立って児童、生徒の安全を見守っている交通安全指導員さん。大川町宿で指導をしている仲尾勝指導員に大川小児童からお礼の手紙が届きました。

「こうつうしどういんさん、お元気ですか。こうつうしどういんさんいつもいもほくたちをみまもってくれてありがとうございます。」

いつも「おはよう」と元気でいって来てありがとうございます。体とかはじょうぶなんですか。雨の日も来てくれてありがとうございます。おかげで、もつこうつうしごがありません。いまからも元気でほくたちをみまもってください。

平成16年10月20日
大川小3年1組 江利清貴



●伊万里秋まつりで指導する仲尾指導員

医王保育園では
「交通あそび」



二里町福母にある医王保育園（大宅幸弘園長、34人）では、毎月1回「交通あそび」という交通教室が開かれています。

「交通あそび」では、園児たちはおゆうぎ室でアンパンマンなどの交通安全紙芝居を見るほか、運動場で横断歩道の正しい渡り方などを学びます。

11月4日は、運動場に道路や横断歩道が石灰でかかれ、信号機も取り付けられました。先生は自動車の役。園児たちは先生自動車が止まってから、手をあげて横断歩道を渡る練習を繰り返していました。遊びのなかで園児たちは交通安全の大切さを学んでいるのです。

「高齢者の交通安全
指導の手引き」発行

市交通対策協議会（川本明会長、49団体）は、このほど「高齢者の交通安全指導の手引き」300部を発行しました。

この手引書は、増加する高齢者交通事故に歯止めをかけようと、高齢者の交通事故の実態や事故防止の方法などを分かりやすく編集したものです。各地区の老人クラブや高齢者交通安全指導員に配付しましたが、まだ予備がありますので、必要なのは市総務課までご連絡ください。
☎2111 内線412

タヌキの訴えも
聞いてください

俺はこん国見山のタヌキだ。こん前の月の夜にくさ、美人の車に見とれて、はねとばされ痛かつたばい。あんたもくさ、国見道路ば通るときや、安全運転ばせにやいかんばい。 合掌

昭和58年3月8日



●国見山のタヌキも訴えています。

「生きるって
何だろう」と
自分に問う



二里町 山元外科病院
院長 山元章生さん(46)

山元外科病院は1次と2次の救急病院で、市内では最も救急患者が搬送される病院になっています。

平成5年中に当病院に救急車で搬送された患者数は536人で、そのうち交通事故による負傷者は約3分の1を占めています。交通事故の特徴は、多発外傷（体のいたるところを負傷する）ですが、そのなかでも最も多いものが頸部ねんざ（むちうち）で、次が足の打撲や骨折、そして重いものになると肝臓や腸などの内臓破裂があります。この内臓破裂は、ハンドルやダッシュボードに腹部を強く打つたために起き、生命を脅かすこともあります。

また、最近では特にお年寄りの交通事故負傷者が増えています。

ます。バイクでの事故が多くみられますが、お年寄りは、反射神経や耳、目が弱りがちですので特に注意が必要です。そして、お年寄りはもともと何らかの病気があるうえに交通事故ということで、入院期間も長くなる傾向があります。さて、これは最近の交通事故の例ですが、母親が即死、その子どもも重体で搬送されてきました。子どもは夜中じゅう、無意識のうちに「お母さん、お母さん」と呼んでいました。これは大変な悲劇だと思います。交通事故は本人だけの問題にとどまらず、家庭全体を悲しみのどん底に突き落としてしまいます。この子どもには今後、精神面の治療も必要だろうと思います。

私はこれまで交通事故だけでなく多くの人の生死にかかわってきました。暴走運転などで負傷する今の若者を見ると、核家族化のためか、身近な人の「死」に直面することが少なくなり、「いのち」に対する認識が薄れつつあるのではないかと思います。やはり、「生きるってなんだろう」と自分に真剣に問うことも大切なことではないでしょうか。

みんなの広場

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所広報係へご連絡ください。(☎2111・内線207)



◎保育園児が元気に童謡を歌いました (11月6日)

“いまり童謡祭”が市民会館で開かれ、市内6保育園の園児や老人クラブのお年寄りなど10団体・400人が童謡や劇、踊りなどを披露しました。

国際家族年や市制施行40周年にあたり、多くの人とのふれあいの場にしようと、NHKの教育番組「ワンツードン」で活躍した春口雅子さんもゲスト出演。伊万里少年少女合唱団や心身障害児通園事業「ひまわり園」の園児も参加して元気に童謡を歌い、1000人の観客は懐かしい歌の祭りを楽しんでいました。

◎鍋島藩祭秋まつりに4万5000人の人出 (11月1日～6日)

“秘窯の里”大川内山で恒例の鍋島藩祭秋まつりが行われました。32軒ある地元窯元の軒先には蔵ざらえの色鍋島や青磁などが並んで、期間中6日間とも好天に恵まれたため、掘り出し物を求める買い物客など4万5000人が訪れにぎわいをみせていました。



◎催しいっぱい「ふれあい健康福祉まつり」(11月13日)

「ふれあい健康福祉まつり」が市民センターで開かれました。落語家の故林家三平夫人の海老名香葉子さんの講演をはじめ、車イスに乗ってのボランティア体験や国保や健康チェックコーナーなど多彩な催しが行われ、会場に訪れた3200人の市民は、健康と福祉について体験しながら学びました。

◎「やってみゅーだ'94 in大川町」も盛大に (11月3日)

綱引きをメインにした地域おこしイベント「やってみゅーだ'94 in大川町」が大川体育館で開かれ、県内外の強豪58チームが出場。熱戦の結果、男子1部では二丈浮嶽クラブ(福岡)、2部で北川副体協(佐賀)、女子はいちご小町(市内大川町)が優勝しました。



◎岡田陽子さんが作文で盛岡市長賞を受賞 (10月15日)
 啓成中3年の岡田陽子さんが夏休みのホームヘルパー体験を書いた作文が、10月に若手県で開かれた「全国ボランティアフェスティバル」の作文コンクールで盛岡市長賞を見事受賞しました。

わが家のアルバム



川原 悠^{ゆう}くん (21か月)
★裕之・恵子さんの長男
★大坪町白野

おうちで一番のヒーローは僕さ。高いところはへっちゃらでかいだんのぼりがじょうずなんだ。どう、すごいだろう。でも、歩くのはちょっとにがてかな。歯は16本はえているから、大好きなバナナやうどんもたくさん食べるんだ。お風呂も大好きでいつもおじいちゃんといっしょに入るんだよ。



この子の個性を伸ばせるようにやさしく見守っていきたいと思います。明るく元気な子どもに育ってね。

ほほえ美さん



西田 まどか^{まどか}さん (18歳)
★二里町川東(やぎ座、B型)

新天町にあるポップチャイルドスポーツクラブで指導員として働くまどかさん。高校時代は、走り高跳びの選手としてインターハイ北九州大会に出場したスポーツウーマンです。

体を動かすことが大好きなので、2歳から小学生までの児童にいろんなスポーツを教える今の仕事がとても楽しいそうです。趣味は、休日に友だちと佐世保でのショッピングや映画をみること。「広報伊万里」の愛読者で、以前からこのコーナーに出てみたいと思っていたそうで念願かなっての登場になりました。

⑨「秋の火災予防運動」で火災防衛訓練(11月13日)

「秋の火災予防運動」が11月9日から15日まで行われました。大坪市営住宅では、4階と3階が火災という想定ではしご車や救助工作車を使った大がかりな訓練があり、住民は見守っていました。



⑩「花畑を交流の場に」と花の苗植え(11月4日)

原口日出子さん(大坪町白野)は、自分で育てたカスミソウやスイトピーなどの花の苗7種類・1万株を子どもやお年寄りといっしょに大坪町白野の田畑に植えました。花でいっぱいにして、子どもの交流の場にしようと託児所や老人ホームに呼びかけて行ったものです。



⑪横綱・曙(あけぼの)が国見台相撲場で朝げいこ(11月2日)

大相撲の東関部屋(東関親方=元関脇高見山)の力士22人が九州場所を前に国見台相撲場で毎年恒例の朝げいこをしました。横綱は、4場所ぶりの本場所出場を目指して部屋の若い力士を相手に胸を貸し、汗をふきながらも調整に余念がない様子でした。

市文化祭がスタート

文化連盟41団体が華麗な発表・展示

第33回伊万里市文化祭が10月30日の菊花展を皮切りに始まり、文化連盟に加盟する41団体が、市民センターや市民会館、J A



○色鮮やかな作品が並んだ華道展

伊万里市など7会場で展示会や発表会を行いました。

華道展には、伊万里華道連盟（嶋田春水会長）の会員が、市民センター文化ギャラリーに自慢の作品約100点を展示し、訪れた人を魅了していました。

また、11月6日には、市民センター文化ホールで芸能発表大会が開かれ、大正琴の演奏や長唄、民謡、リズムダンス、バレエなどの発表が行われました。バレエ発表には、市内の教室で学ぶ女性25人が出演するバレエコンサートとバレエ劇「白雪姫と7人の小人」が上演され、

○バレエ発表会の舞台上で踊るかわい未来のプリマドンナ



あでやかな衣装に身を包んだダンサーたちの舞に満員の会場から盛んな拍手が送られました。

この文化祭は、12月3日まで美術、陶芸など芸術部門をはじめ、短歌大会、俳句大会、合同芸能発表大会、演劇など多彩なプログラムで行われ、伊万里合唱団のコーラスは12月3日に市民会館で開かれます。

“ふたさと塾”が腰岳で現地研修 山に登ってわが町を語ろう

伊万里学を実践している二里町「ふたさと塾」は、第7回目の学習で11月12日、腰岳に登って現地研修を行いました。

塾の会員以外の人にも参加を呼びかけたところ、二里小学校の児童や保護者など82人が集まりました。午前9時半に二里公民館を出発し、11時には千畳敷

に到着。修道院を見学したあと昼食をとりました。希望者の中には頂上まで登って用意してきた地図を片手に眼下に広がる故郷の様子を眺める人もいました。このあと参加者全員は、二里町の地理や歴史をクイズ形式にしてゲームを楽しみむなど郷土についての知識を深めました。



郷土の文化財

郷土の天然記念物シリーズ⑨

早里の柞

〜焼き物にゆかりの木・猿笛の木〜

柞は暖地に産する常緑樹です。

樹皮を焼くと柞灰がとれます。

牧島の早里地区から黒川町の

柞灰は磁器の釉薬の原料として、明治時代以降に石灰釉が主流になるまで、盛んに使われま

手側に柞の大木があります。

樹高約13メートル、目通り幹廻り2.7メートル、推定樹齢180年で、佐賀

県下の柞でも屈指の大きさです。

柞は、焼き物づくりには欠かせませんが、

柞は別名「ヒヨンの木」とも呼ばれます。「猿笛がなる」ことが知られているからです。

「猿笛」は、樹皮に巣くう微生物の作用によっておこる、木の皮膚病のようなもので、虫薬ともいいます。中

が空洞で穴があいているので、笛のようにも

見えます。伊万里の周辺では猿が吹くと考えられていました。

子供のころに遊びで

吹いた人の話では、オカリナの音色のようにもの哀しい音がするそうです。



「猿笛」は、樹皮に巣くう微生物の作用によっておこる、木の皮膚病のようなもので、虫薬ともいいます。中



市子ども話し方大会

最優秀は川上さんと岡本さん

(松浦小) (啓成中)

今回で、28回目を迎えた子ども話し方大会が11月6日、大川公民館で開かれ、市内の小学校から男女30人が出場しました。大会は、市子ども会連合会(中尾國雄会長)が、郷土の担い手で無限の可能性を秘めた子どもたちに明るい社会や美しい町づくりを進めてもらおうと毎年開いているものです。小学生が4分、中学生が5分の持ち時間で、会場に詰めかけた200人の聴衆を前に、学校や家庭、ボランティア活動などを通してのさまざまな体験を発表しまし

た。審査の結果、障害児との交流を手話を交えて発表した松浦小6年の川上留美さんと外交官になる夢を発表した啓成中3年の岡本眞須美さんが最優秀賞に選ばれました。そのほか主な成績は次のとおりです。

〔小学生の部〕
優秀賞 川田裕香里
 (伊万里小6年)
優良賞 樋渡亜希子
 (大坪小6年)
 川原直子

〔中学生の部〕
優秀賞 金子美保 (山代中3年)
優良賞 中尾多岐 (黒川中3年)
 出雲弥生 (滝野中3年)
 山崎一雄 (国見中3年)

(滝野小6年)
 前田晋哉 (南波多小6年)

〔中学生の部〕
優秀賞 金子美保 (山代中3年)
優良賞 中尾多岐 (黒川中3年)
 出雲弥生 (滝野中3年)
 山崎一雄 (国見中3年)



●テレビ中継のためにカメラが入った山代東小の6年生教室

さがケーブルテレビフェスタ'94 in 伊万里

教室とスタジオを結んで模擬議会

「さがケーブルテレビフェスタ'94 in 伊万里」が、11月2日と3日の両日行われ、立花小(坂本康幸校長)と山代東小(田中静二校長)の6年生教室のテレビ画面を使った授業が行われました。この授業は、スタジオにいる川本市長や市の幹部に、児童たちが質問を投げかける「模擬議会」方式で行われ、子ども

たちからは、環境汚染や公園、校舎、道路整備などの要望が出され、子どもたちはテレビに映る自分たちの様子に感激していました。また、この日は、映画監督の篠田正浩さんの講演会や大川内山と福岡市のデパートを結んだテレビオーケションも行われ、ケーブルテレビの利点をアピールしていました。

山本かよさんの人権問題講演会

出産体験から生命の尊さを語る

KBCテレビの人気リポーターとして活躍中の山本かよさんを迎えての講演会が11月12日、市民センターで開かれました。講演会では人権問題について考

えるきっかけにと市教育委員会などが昨年から開いているもので市民400人が参加しました。山本さんは、自分の妊娠・出産体験を描いた「妊娠日記」の撮影の苦労話やテレビ放映され

たあとに送られてきた数々の感動の手紙を紹介しながら、現代の若者たちの性に対する考え方や生命の尊さについて話しました。



●花束のプレゼントに子どもと一しょにピース。

市内小中学校音楽会

練習の成果を澄んだ声で元気よく

市内小中学校音楽会が11月19・20日の両日、市民会館で開かれました。児童生徒にステージで歌う感動を毎年開かれてい

るもので、小・中学校各9校が出演。各学校とも、この日のため練習してきた合唱や合奏曲を元気よく発表しました。



●中学校音楽会 (11月19日)



●小学校音楽会 (11月20日)

お年寄りと 子ども ページ

青螺老人クラブが大川内保育園児と交流

園児と楽しくおだんご作り

青螺老人クラブ（橋口宅次会長、296人）のお年寄りが11月4日、大川内保育園（須藤桂子園長、82人）の園児とイモ堀りやイモを材料にした「石垣だんご」作りを楽しみました。

クラブでは、毎年この時期に保育園児と交流しており、昨年まではおにぎり作りをしてきました。今年はイモ作りに取り組み、そのイモを使っておだんご作りをすることにしました。女性の会員が中心となって食べやすいようにイモを包丁できざんだり、園児といっしょに小麦粉を水で溶いてこねたりしました。そして、園の先生たちが蒸し器でふかして、おいしいおだんご



ができあがりしました。園児たちも、手伝ってもらったお礼にと太鼓の演奏を披露し、参加したお年寄りにとっては楽しい一日になりました。



伊万里小学校5年生が稲刈り もちつき用の米がとれました

伊万里小学校（北川明彦校長、666人）5年生118人は11月5日、学校近くの田んぼで稲刈りをしました。社会科の体験学習として取り組み、今年6月に田植えをした稲が育って、この日の収穫となったものです。稲刈りは初めてという児童も、

手伝いにきた木須東老人クラブのお年寄りに鎌の使い方を教わりながら作業しました。品種は「ビヨクモチ」というモチ米で、その米で12月にはもちつき大会も計画しており、児童たちは、一粒も落とさないようにていねいに刈り取りました。

川東保育園でイモ堀り

でっかいのが入ってたよ!

川東保育園（福田恒男園長、60人）の園児たちは、11月4日、園内の畑でイモ堀りをしました。イモ畑は昨年、園児の保護者が半日がかりの奉仕作業で作ったもので、苗を植えた6月から、先生と園児で大切に育ててきました。園児たちは、長靴をはいて畑に入りイモを掘りました。

今年のは干ばつで昨年より量こそ少なかったものの、大きなイモもたくさん入っていました。園児たちは、とれたイモを自宅へのおみやげにするのと張り切り、用意してきたビニール袋いっぱい詰めていました。



四季の詩

芦枯るる河口に一羽はぐれ鷺
立花町陣内 江本ヌイ

老いの身も引き締まるなり庭前の
樹々は堪ゆ可し厳しき冬を
東山代町長浜 藤谷正暢

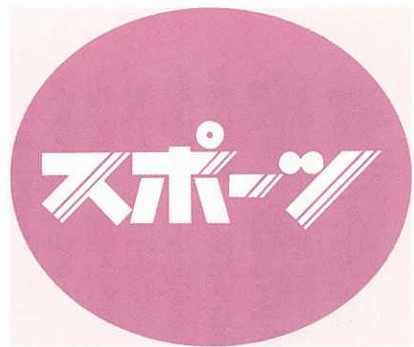


見国走激



国見中男子、県中学駅伝で優勝
全国大会(熊本地)に出場

県中学駅伝競走大会が、11月8日、福富町で県内から男女それぞれ22チームが参加して開かれました。伊万里市からは、国見中学校(原田治幸校長、49人)が、市代表としてアベック出場し、健闘をみせました。男子の部では、1区で2位と



12月の町民スポーツ

- 4日(日)
- 二里町民グランドゴルフ大会
8時半開会 二里小学校
 - 山代町親子駅伝大会
13時開会 山代公民館
 - 名村カップ伊万里ジュニア駅伝
9時開会 国見台陸上競技場

- 11日(日)
- 大川町ふるさと祭・三世代ゲートボール大会 12時半開会
コミュニティゲートボール場
 - 東西松浦駅伝地区予選会
10時開会 国見台陸上競技場
 - 混合ダブルスバドミントン選手権
9時開会 国見台体育館

- 1月15日(日)
- 中島保杯ロードレース大会
10時半開会 駅通り

市民バレーボール大会

男子 山代
女子 松浦が優勝

第25回伊万里市民バレーボール大会が11月13日、国見台体育館で開かれました。

大会には市内から男子6チーム、女子9チームが参加。9人制の3セットマッチで熱戦が繰り広げられました。男子の部で山代町、女子の部では松浦町がチームワークの良さを発揮して優勝しました。



優勝した男子チームは、12月12日に鹿児島県で開かれる九州大会と同27日に熊本県で開かれる全国大会に出場します。現在、松本純一監督の指導のもと練習に励んでおり、両大会での上位入賞も期待されています。

〔県大会優勝メンバー紹介〕

- ▼1区 杉山智基 ▼2区 山浦芳樹 ▼3区 石田和範 ▼4区 前田幸太郎 ▼5区 山田直樹(区間賞) ▼6区 横田直矢 ▼7区 立石裕貴 ▼8区 山口友一(区間賞)

市少年サッカー大会 気分はすでにJリーグ



市少年サッカー大会が11月13日、国見台球技場などで行われ、小学生の部に女子3チームを含む18チーム、中学生の部に4チームが出場しました。

グラウンドには選手の保護者や友達が大勢詰めかけ、選手たちのハッスルプレーに声援を送っていました。好ゲームの結果、小学生男子の部でFC伊万里フアイターズA、女子の部で滝野小学校、中学生の部で啓成中学校がそれぞれ優勝しました。

伊万里津探訪ウォークラリー

秋晴れのなか700人が快汗

伊万里・北松地域広域市町村圏組合(管理者・山口洋平松浦市長)主催のウォークラリー大会が11月20日、国見台陸上競技場を発着点にした5kmのコースで行われました。市内外から子ども連れからお年寄りまで約700人が参加して、秋晴れのなか市街地に繰り出しました。

設定したポイント10カ所に行けば解答できる問題があり、全問正解すると抽選で記念品がもらえるだけでなく、真剣に問題に取り組みながら歩きました。



お知らせ

視覚障害者を対象に 盲導犬を貸与

県内に1年以上上居住する視覚障害者(満18歳以上)で、次の各号のいずれにも該当する人は、盲導犬を借りることができますのでご利用ください。

- ・身体障害者手帳の視覚障害1級の交付を受けている人
- ・盲導犬を適切に利用し、飼育できると認められた人
- ・自己の所有に係る家屋以外の家屋に居住する人は、その家屋の所有者または管理する人の承諾が得られる人
- ・就労等社会活動への参加に効果があると認められる人
- 申込期限 12月20日(火)
- 申込手続 市福祉事務所に準備している申請書で手続きをしてください。
- 問合せ 県社会援護課障害福祉室(☎0952(25)7064)

図書館は1月から 休館します

市立図書館では、館内の本を整理し、新館へ移る準備を進めています。そのため平成7年1月から休館となります。(ただし、返却は1月中もできます) たいへんご不自由をかけますが、しばらくの間ご協力をお願いします。本館と同時に「ぶっくん」の巡回も休みますが、希望される学校や保育園には、団体貸し出しを考えています。新図書館は来年の夏休み前に開館する予定です。楽しみにお待ちしております。



●問合せ 市立図書館
(☎27621)

ご利用ください 無料交通事故相談

自動車損害賠償責任保険並びに任意自動車保険の請求についてのご相談を受け付けています。

ご利用ください。

- 相談日 毎週月曜日・金曜日
9時半～16時40分
- 弁護士相談 毎週水曜日
午後1時～4時
- 問合せ 佐賀市駅前 佐賀自動車保険請求相談センター
(☎0952(29)8768)

ご注意ください、家畜等の ふん尿肥料の使用

家畜等のふん尿を肥料として使用する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により次のように定められています。生活環境に被害を及ぼさないよう、注意してください。

- 使用方法
- ・発酵処理して使用
- ・乾燥または焼却して使用
- ・化学処理して使用
- ・尿だけを分離して使用
- ・処理施設で処理して使用
- ・十分に覆土をして使用
- 問合せ 市保健環境課
(☎232111 内線285)

12月4日～10日は 人権週間

すべての人に平等に認められている人権をお互いに尊重しあい、それを自分たちの力で大切に守り育てましょう。今年度の重点目標は次の5項目で人権意識の普及と高揚を図っています。

子どもの人権を守ろう

- ・国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう
- ・部落差別をなくそう
- ・女性の地位を高めよう
- ・障害者の完全参加と平等を実現しよう

毎月第1、第3火曜日は市民相談室で人権相談を行っています。お気軽にご相談ください。

- 問合せ 市民相談室
(☎232111 内線226)

12月9日は 「障害者の日」です

「障害者の日」は、昭和50年に「障害者の権利宣言」が国連で採択された日を記念して、「国際障害者年」の昭和56年に国によって定められたものです。

昭和58年からは、身体などに障害を持つ人たちの社会への完全参加と平等をテーマに、国連障害者の10年が始まり、福祉、雇用、教育などの分野で着実な進展がみられました。

今後、福祉の充実を進めていくには障害を持つ人も持たない人も、ともに生活できる社会が望まれています。

身体などに障害を持つ人たちにとって暮らしやすい社会は、子どもやお年寄りははじめ、地域で暮らすすべての人たちにとってやさしく暮らしやすい社会

ということができません。

身体に障害を持つ人たちの問題を、自分に関係のないこととは考えないで、積極的にかかわりを持つようにしましょう。

- 問合せ 福祉事務所福祉係
(☎232111 内線262)

自動車事故 被害者援護制度

〈交通遺児等育成資金貸付け〉

保護者が自動車事故で死亡または重度の後遺障害者となった被害者の家庭の遺児等の健全な育成を図るため、育成資金の無利子貸付けを行っています。

- 貸付対象者 0歳から中学校卒業までの児童
- 貸付金額

一時金	14万9000円
月額	1万9000円
入学支度金	4万2000円

- 利子 無利子
- 返還方法 20年以内均等払い

〈重度後遺障害者への
介護料の支給〉

- 支給要件 脳損傷者、脊髄損傷者で、自力移動、自力摂食が不可能な状態など制限があります。
- 介護料 月額4000円(自宅で家族が介護している場合は2000円)

- 問合せ 自動車事故対策センター(☎0952(29)9023)

12月の市民センター行事

市民会館

- 3日(土) 18時半 1000円
伊万里合唱団定期演奏会
- 4日(日) 13時半 2500円
JA伊万里市婦人の集い
わらび座公演「いのちの歌」
- 18日(日) 14時と18時 未定
甲斐博光後援会発足記念
「雪桜」「夫婦笹舟」新曲発表会
- 24日(土) 14時 無料
ユニセフ、ハンドインハンド
- 1月15日(日) 10時 無料
伊万里市成人式

市民センター

- 3日(土) 13時
市連P母親研修大会
- 4日(日) 13時半と17時 会員
伊万里子ども劇場例会 人形劇
「王さまとまほうつかいのチョコチョコ」
- 7日(水) 9時半 会員
佐賀アスパラ部会研修大会
&胡弓演奏会
- 10日(土) 19時 無料
少林寺拳法伊万里道院発表会
「講演と演武会」
- 18日(日) 13時半 無料
ふるさと伊万里を歌う会
- 23日(金) 14時 500円(前売)
ハートにひびけ'94
クリスマスライブ

12月の市民相談

会場：市民相談室10時～15時
無料・秘密厳守

- 法律 1.15(木)
- 社会保険 2.9.16(金)
- 交通事故 13.27(火)
- 行政 21(水)
- 人権 6.20(火)
- 身障者 26(月)
- 青少年 22(木)
- 消費生活 5.12.19.26(月)
- 女性就業 7.14.21.28(水)
- 心配ごと 1.8.15.22(木)

※住宅相談は、1日と15日の午後1時から4時まで市役所市民ロビーで行います。

国民年金保険料は忘れずに納めましょう

国民年金制度では、20歳～60歳までの40年間保険料を納めることが義務づけられています。あなたの納めている保険料は、現在、年金を受けている人の費用になり、将来あなたが受けられる年金はその時の20歳以上60歳未満の人たちが納める保険料によって支えられます。年金保険料は、あなただけのためではなく、国民全体の大切な責任ですので必ず納めましょう。

国民年金保険料の納期限は、毎月月末ですが、12月と来年1月はそれぞれ次のおりです。で、ご注意ください。

- ・12月分 平成6年12月26日
- ・1月分 平成7年1月25日

本年1月から12月までに納付された国民年金保険料は、全額税金の社会保険料控除の対象に

なりますが、12月分についても本年分控除にするためには12月26日までに納付が必要です。

また、1月分については、国からの交付金算定が1月末日までの年金保険料収納率によって決定されるため、納期限を1月25日と早めています。

● 問合せ 市民課年金係
(☎2111 内線220)

「おもちゃ図書館」でもちつき大会

おもちゃ図書館「おとぎのくに」は、障害を持つ子や持たない子、親、ボランティアなどの人々とのふれあいの場として、障害児がおもちゃで遊ぶことで手足の訓練をしたり、仲間づくりをするために開いています。開館時間は、火曜日から金曜日までの午後3時から4時までで、第2土曜日と第4金曜日は午後1時から4時までです。

来年1月から第2土曜日は一般開放しますが、その記念のセレモニーとして「もちつき大会」を開きますので、お気軽にお出かけください。

なお、小学生未満の人は、親子同伴でご参加ください。

● 日時 12月11日(日)
午後1時

● 会場 伊万里公民館

● 参加費 100円

● 問合せ 社会福祉協議会
(☎23931)

全労済のこくみん共済と火災共済

「全労済」は、共済事業を営む生活協同組合(生協)の連合会です。生協法に基づき、厚生省・佐賀県の認可を得て営利を目的とせずに運営されています。現在、こくみん共済と火災共済の加入をおすすめていますのでご加入ください。

(こくみん共済)

掛金月々2,000円(15才～59才)		7割コース 掛1,000円(60才～14才)	
死亡	交通事故	1,200円	600円
	疾病	800円	400円
	病	400円	200円
障害	交通事故(1級～14級)	1,200円～240円	600円～120円
	疾病	800円～160円	400円～80円
	病	400円	200円
入院	交通事故	日額5,000円	3,500円
	疾病	日額3,000円	2,000円
	病	日額1,500円	750円
通院	交通事故	1日1,000円	750円

*15才～45才までの方には月掛金3,000円のコースもあります。

お申し込みください 1月の能力開発セミナー

- 火災共済
 - 月掛金と保障例(木造住宅)
 - 月掛金 300円 保障500万円
 - 600円 1000万円
 - 3000円 6000万円
 - 口座振替・申込先 お近くの銀行、信金、労金で
 - 問合せ 佐賀県共済会
(☎095221212)
 - 会場・申込先 ポリテクセン
ター伊万里(☎0155)
- ▽絵付け技法染め付け(山水)
開講日9日、定員10人、受講料1500円▽陶磁器絵付け(唐草を描く)20日、同10人、同1500円▽リレーシヨナルデータベース(基礎編)9日、10人、500円▽アップルトーク操作23日、10人、500円▽パソコン図形入門(1)9日、10人、500円▽パソコンフォトレタツチ9日、10人、500円▽建築配管学科講習21日、10人、500円▽小型車両系建設機械の運転業務21日、10人、2200円▽住宅の設計9日、10人、500円▽工程・作業改善の基礎9日、10人、1000円▽英会話基礎(3)12日、20人、3000円



故郷・伊万里から遠く離れた都会などで仕事に頑張っている伊万里市出身者がおられます。また、「伊万里」という語感が好きで、これを店名にされているお店も数多くあります。このコーナーでは、「伊万里」と縁が深いみなさんからのお便りを紹介します。

「伊万里」は麗しのファッションリーダー

株伊万里 営業統括部長 佐藤 彬さん(62)
(東京都港区西麻布2-22-5)

伊万里市の皆様、テレビドラマの最後に衣装協力「青山伊万里」の文字をご覧になった方も多いと存じます。

私共、伊万里は北は北海道から南は沖縄まで、全国有名百貨店の婦人服売場、数多くの婦人服専門店、そして直営のブティックで婦人服を販売している婦人服製造卸小売業です。



九州では福岡営業所より2、3の百貨店および200店余りのブティックとおつきあいがありますが、伊万里市内のお店とはお取り引きがないのが残念です。これを機会にすてきなお店とお取り引きが出来るばと願っております。



「これを機会に、伊万里市内のすてきな店と取り引きしたい」と語る佐藤彬部長。

社長の山田夫妻の趣味が陶磁器、特に古伊万里に造詣が深く、それに加え伊万里という語呂がご婦人に好まれそうな淡らかな響きなので社名にしたと聞いておりますが、心は



人のうごき

平成6年11月1日現在
●人口 60,225人 (+37)
男 28,475人 (+11)
女 31,750人 (+26)
●世帯 17,990世帯(+6)
()は前月比

広報 伊万里 1994-12

■発行日/平成6年12月1日
■発行編集/伊万里市役所秘書課広報係
☎(0955)23-2111
〒848 佐賀県伊万里市立花台1-1-1
■印刷/有限会社 中央印刷

今回の特集は、ストップ・ザ・交通事故。取材のなかで、警察官や医師から事故や負傷の状態とともに残された遺族のことなども聞いた。もし、その人が生きていれば：と思うと、胸がつまる思いがした。交通事故、とりわけ死亡事故なれば、事故にあった人も起こした人も、まさに地獄。世の中に車がある限りは、事故はやむなし、という人もいるが、せめて加害者にはなりたくないと思う。市民の一人でも多くの人が、ハンドルを握るとき、今回の特集記事の一行でも思い出してくれたらと願っている。(K)

編集室から

今月の表紙
色絵鶴文皿(18世紀)口径15.0cm
水草の上で寄り添う2羽の鶴を、可憐に描いています。
鍋島様式の色絵磁器は通常、赤・黄・緑などの上絵具で絵付けされるのですが、黒を用いた例は、この作品の他にはなく珍しいものです。余白を青海波文で埋め尽くしているため、白抜きされた鶴の胸毛の白さが際立っています。最盛期の色鍋島五寸皿の代表的名品です。